慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	米国政界の変動
Sub Title	
Author	板倉, 卓造
Publisher	三田学会
Publication year	1910
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.4, No.6 (1910. 12) ,p.657(53)- 682(78)
JaLC DOI	10.14991/001.19101200-0053
Abstract	
Notes	論説
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19101200-0053

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

公正大

7. ^ ず 7 3 7 條線 逃 Vt 自 途 K 繩 遁走 自 縛 C. 0 8

~ 7 3 果は V.-剎 b. 主 3 7 策 兎 K Z क्ष K な 角 ४ K 0 を る 少 0 0 を敷 ٤ .A. 計 飞 B 主 7

米國政界の變動

板 倉 卓 造

3 3 ン、デ は 沒 18 大 月 = day に、本 る 沙力 選 0 0 及 年 ど震 年 は 23 7 0 0 0 大 钁 統 非 頒 0 選 K 0 九月、ジ を見て 劣 r 事此 全 5 行 る 0 黨爭 ざる 0 \$ 31 7. ζ を ジ 選 1 了 ·j. K る 7 7 0) 5 没 7 玄 以 8 吸 75 デ * 2 ~ હ 貃 स् モリ æ 0 事 本 H L ラ な 0) 11

米回段界の絵的

水缸点

肖 百 7 K 如 石 K U E Ξ' 反 -於 し .72 显 7 氣 4, 下 + Ti. V -(る L 內 = 二名 後 其 72. જ · 71° 名 0 ブ K i 緒 3 CSI 5 11 IJ 0) 果 V 差 バ ブ は 曾 力 7 7 .(7 な: ン デ Ħ. 力 K τ + 到 t 力 ン 三名 K . K. 6 · > ラ る E 京 7" ッ 加 **,** 8 百 常 デ 動 J. 3 K 忽 鱉 -E 7. 11 K 3 3 3 U ----は 11 7 5 3 ._.; ζ 1 y 形 百 7 75 多 70 1 y + 1. 制 大 る Ł. 1 0 K 來 爲 變 統 儿 V 名 水 5 領 現 0): 13 占 换 選 次 K K 大 1 下 5 L 下 13 -} U 亦 C E 兩 た は J. K VC b K 1 ラ 0 4 至 l 於 7 8 了 y. n * \mathcal{H} . は 從 6 力 KI 實 7 來 4.) V () は 7 際 亦 V. 0) 110 14 は K K 111: デ 710 政 U 115 1---1 1----1 ブ Æ. 湛 名 院 界 上 0 ¥. ブ 地 於 --12 11. y! K 0 は 墜 位 窳 5) Ł 儿 於 冷 V. 71 O 注 **(**., ----は 名 **b**. 名 7)> ~ 鴛 ン " >. 淵 黨 1 得 1, 1 K *b*! ~ 8 84 V ~ 朝 對 1 70 B

٤. ·y. 0 0 8 0 大 11 K E 7 足 144 .1. 1 K 3 同 72 米 目 ~ る 3 領 0) n th. 可 18 $\langle 0 \rangle$ た 3 0 ズ 政 3 K gr 治 10 プ 家 選 15 ン W 3 中 步 東 沙 3 第 5 何 ズ 0 ラ 5 デ \exists 4 組 諸 ÷ ~ •--n 75 流 75 y 3 育 -0) 3 1. ラ て パ 0 1) 黨 3 云 0 < 3 -(6 以 .=L .(0 (補 K ン 0 人 Æ 事 0) -(P カゴ 먇 141 ٠غ٠ 3 V ... 22 (1) デ ラ 俳 7 元 7 カゴ ッ ***** 0 ÷ 瓤 K 人 政 重 11 4 Ŧ 氏 8 坳 3 治 ÷ ブ **>**\ ξ. 几 0) 12 0 49. " 走 . F. C ÷ 必 デ 4. 43 利 3 0 30 **b**. ÷ 15 15 力 カデ 浜 殆 3 1 K 8 ोट 圃 水 75 8 常 4 指 驗 る 遊 格 3 悉 75 y 1 0

六分

及 CA 3 變 1. 0) Æ は 黨 氏 1 K プ 策 カゴ 晉 70 8 を ン 3 V 7 生. 大 J. 110 ŽŽ. 3 ず ふ は(一)べ 0 X. 闪 百 以 証(三)レ 何 儿 0 K 0 区 1 動 Ħ. 정 氏 ン 7 0 15 新 年 0) 0 ブ 歪 0 其 法 71 K 女 V 0 0 Ŧ 7 至 重 K る な 判 3 7 K 3 3 1 ₿. 3 Ħ. B 2 K h あ + 黨 人 0 0) 心 ト(ニ)ト Ł る 四 形 0 す 0 ~ il, F 0 7 E る 7 會 大 **/**۱° 數 固 所 K を 變 於 有 ブ 及 1 化 て 議 h CJ. 3 t 今 7 す K ン ば 員 5 四 71 し 可 3 谷 华 人 て、 欲 2 11 K K 3 J. 至 打 V 3 0 15 20 分 グ ~ 如 內 70 ブ る 0 30 あ 何 州水

なり。

ζ. ブ 10 及 F る 3 0 11 12 CY 以 D. 所 若 過 百 C ン K 성 或 39 0 は п H は 3 油 淀 ~(寸 百 及 K 8 밃 Ł 加 砂 鐗 ず 法 施 る 0 類 稅 72 b V. p 或 率 0 0 胙 選 た 發 稅 は を 如 達 其 法 ય 無 1 E 秕 從 所 0 ぞ 0 減 8 米 K ᇤ カゴ 7 7 Šì 7 3 保 遊 ~ 法 護 す 0 を 秕 7 0 法 カゴ 五 17 ঠ 意 1 K 3 4 稅 3 色女 品 課 75 70 稅 2 及. る 程 K Ł CA 7 度 6 8 un 5 E 0 K. 入 . 5 y 14 K 4 4 月 曾 百 減 6 3 Hi. ラ 八 * 物 V 世 n ~ H ----爲 5 70 は

太大

の機動

正稅 K 1 7 カジ 谈 K 無 所 因 473 多 5 D 加 法 實 爲 以 ず。 30 用 3 15 정 充 当 b 際 有 0) 8 X 從 n 砻 來 70 V. 占 1/-害 8 C. K 步 哲 事 U 乃 0 行 3 0 3 3 民 110 V. 1 晉 ブ は K あ *b*: 8 K 認 3 即 重 7 依 3 7" 75 K CA" 減 B 自 5 3 0 W 5 を L 71 V-18 -(gr 0 2 之 ブ 稅 K 制 7 かぶ ン 7 南 定 同 1/2 201 11 秕 gr 公 J. 70 黨 力 其 V 率 る 70 સુ K ン 1 K 最 取 3 選 K 8 違 高 7 心心 4 0 14 天 らに 率 法 W 8 办 13 ~ 高 F 隨 -(爭 之 ટ્ટ n 3 7 3 2 大 不 K 75 V K 非 6 は 8 1 家 改 棋 其 其 3 L K 3 173 3 Œ プ 8 當 0 ブ***** 論 13. な を]. 差 Vď 用 7 17 政 8 T 秕 3 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 7 る 關 34 ঠ 11 率 哲 を 秕 訛 2 壓 K 0) 8 K V 0 は 3 足 す K 7 0 レ 3 3 を 減 及 7 些 し 制 其 稅 パ 1/3 13. 8 定 水 は 3 3 ブ 至 3 70 洪 3" 非 標 ζ. 0 意 3 111 .jij. Ł ~ 0). 加 火 新 1 力 旣 爭 L 15 CK. 1/2. U Vã. 目 ン理 關 殴 K 10 3 \$ 2

みな る 11 70: 3 V. 2 因 爸. 因 五五 る 7 0 な K 護 ラ ッ 7 ラ る ZA ス K 灭 2. は る 内 U Z 现 0 3 糺 て C n! 1 43 を 了 * 3 3 カゴ •----4 ば 他 事 如 3 女: パ、を を. 汇. 京 ツ 外 は、 ラ 選 國 何 K フ ブル以 5 國 K 11> ス V リーて ᄪ જ は 6 11 TC. ~(`. 0) **.** 110 す 3 3 上 0 勝 K る 17 る di. 云 圣 其 能 *b* 73 Z lit 者 v. 0 ぞ **>** 灾、其 就 よ す 云 し 中 0 3 8 0) 高 -運 面 K 關 貴 0): y る 外 動 ラ 費 桃 1 目 ラ 目 Ł 44 8 は る ス 0 を 1 ス 非 Ü 課 0 V Œ 內 B 0: ツ 77> を ラ. 7 7 10 3 ス る 其 る n を 1/-加 7 大 察 2 L **.** 0. 逐 闘・か ٤ •---人 K 反 飯 を U K. 公 7 最 改 し、厲 小 B 約 b 事 八 行 क्ष 碍 1 0 Œ ツ 5 8 運 躗 有 75 ズ 8 ラ 了 京 企 る 12 لم 力 1 K. ス. ツ K 8 嵩 艺. 15. ラ し \$ 事 唱 Si 1 スて抑 3 試 35 3 ~ }

次次四

政

F 劉 生 は K 次 黨 去 活 大 院 0 0 議 失 及 3 7 公 43. ____ 败 員 CA 約 5 -の月 自 40 n V 行 K る 3 パ 别 内 3 2 > n たる 選 0 は 区 ν 不 70)1. L 及 パ n 平 Ħ K 3 ٣ 75 3 ブ 大 る 逐 万 米 る 業 3 V パ 不 1 K 國 1 ġί 0 ' /1 倾 者 ブ" 有 以 75 ン K 元 8 y 0 力 永 ッ 涨 万 は 選 71 0 0) n ラ 擧 2 T 3 此 K 11 8 Z ず 8 2 業 ス 區 攻 1 達 ~ 昨 7. 冬 6 ŀ 次 1 0 潍 パ 4 美 る 候 2 以 征 ブ 7 0 75. 30 r. K 補 來 N 1). 70 3 8 材 は 3 0 71 P----朝 其 手 カゴ 内 6 ٠.(∴t. 結 洪 は 年・デ K E を 0 1 與 9 果 0) 諸 國 及 E Ch る 7 0) 迅 は 败 y ~ ••• 果 前 0 ラ VC. 京 次 间 周 " づ 卽 7 LJ. ,世 第 第 總 ツ を 3 0 ~ ラ 爲 殆 13 ----烈 K とす ス Vi 3 す 8 3 1 る 0 20 貴 Vi K V 現 7 は 貓 11 申 1. 手 は J. 何 119 0 ブ け gr 紃 정 0) ŀ 75 H K 7 民 0 D

3 至 2 r. 大 0 原 多 IV. 70 0 因 法 大 0 を は 0 て、ニ 不 た 3 秕 VE 世 生 1 位 K 8 B 基 全 ラ K 組 因 す 會 0 0 72. る 耳. 0 生 目 玄 力 1 活 E 7 智 3 0 溶 3 K 暴 多 8 步 3 K U 毎 藗 去 X K N K V 10 ウ 4 75 3 ず 3 L る 0 n 度 石 委 る に、是 其)1 K K 員 0 不 ~ 京 長 滿 同 亦 現 K 選 た 引 デ K 其 云 K n 自 在 續 E. 家 地 V K 12 11 位 打 110 ^ E ラ 8 選 7" 0 五 7 437 1 110 ঠ 倒 0 B ン B 黨 至 す 當 > 州 77% IJ 0 3 0 10 力、

不國政界の變動

六次五

Acad

3 あ 0 8 0 ~ る 首 生 7 3 山, 倾 3 K Ø. 連 政 其 K K のあ 申 至 其 は K J. 3 3 7 は H 其 際 0 K 內 動 次 る K 不 不 70 K 自 3 K 7 7 VI 護 7 反劉 自 K 或 0 關 b 黨 久 は IK: 稅 を窮 也 A. 見 策 次 屢 7 K を懐 3 女 K 地 **X**: 同 慷 そ K す K THE 6 指 7 同 抱 7 から た す 7 る る છ .7 求 私 寄 y 0 0 6 プ 7 を 或 合 政 家が 自 갲 7 或 10 府 3 は 殊に ·及· 結 K K ず 3 入 洷 25 估 数 下 自 b 前 L て、云 偏 黨 0 未 院 75 謂 70 70 K 質 0 次. 12 K 不 は 0 首 3 3 ~ L る 0 平 事 1 加等 1 沙 颜 10 謀 度 ٧ 汰 ---4 連

墜に 淫 骨 次 龙 拔 8 要 4 甚 2 K , } 上 3 及 か (X. 初 ル 8 次 સુ Ę. IJ 重 11, ッ Ė ラ を CS ~ 当 ^ Ł 示 3 下 合 11 兩 院 は 膱 氏 鐵 し 長 道 0 自 退 丰 法 案 + 0 1 0) 初了 下 此 21 頒 氏 U 及 0 K 8 Cr 權 自 て % 力 3

8 ず ~ 11 力 泵 47 圓 8 る 下 0 は を 0 めな 3 す 4 勢 る 多 \$2 力 0 7 0 大 以 以 70 0) J. 識 る 長 尔 40 を て、何 幣 る b 長 る、大 得 後 任 2 is ٤ を 他 K 委 る K 非 0 因 K 少 7, 5 図 E 13 3 题 0 财 3 3 如 會4 K 派 K 7 否 1 7 0 τ 0 は 3 次 せらる 案]] K 3 4 1 4 政 જ は 外 0 其 8 K. 交海 势 0) 目. 列 會 的 力 委員 K 陸 能 0 す 1 17 3 軍 h 囚 る * 丽 0 有 ~(K 10

製動

六六七

1 3 K K 中 亦 Ž, K 3 7 VJ. 1 識 烈 問 0 2 な 理 は る る 刀 競 可 8 存 爭 カゾ 3 8 જ 生 K 圖 ig. 7 識 6 專 る 員れ 2 斷 VJ. 50 Ł 熱 L 3 南 得 心 結 b_{\bullet} る 1 K 果 選 其 8 m 委 以 Vď し 員 T n 其 -0 K . 其 指 委 勢 委員 力 命 員 は 4 K 0 5 水 25 指 n 北 Ji. 命 h 5 ۲. 3 は 2 ٧. (自 •----を B K 6 希 0 識 强 望 1 大 長 U 往 0 力

第二、 說 5 0 は、如 K. 京 全 鞿 정 會 K r 刀 長 τ 熇 8 中 は は 及 識 發 だ 3 識 長 U 7 Ø 官 提 を 楚 加 出 議 は E 全 識 7 員 任 員 3" 3 K 期 8 3 8 許 好 中 Vit 得 可 生 固 浹 す ---A 7, 如 3 当 t 3 8 b 何 0 对 カジ 他 次 爲めに、 發 國 る 能 す 0 識 を 識 粱 る 有 或 會 0) す क्ष 以 報 K 3 其 會 7. 告 2 A 강 ٤ す を 略 3 ~ 纫 K 8 Z, 5 同 長 30 樣 412 0 3 义 な 許 加 例 n 如 軍 爲 3 何 K 15. B Z र्षु 1 K 米 L 3 L 國 演 办

擒 讖 識 長 事 0 識 日 は 程 長 院 は 8 内 定 其 K 於 權 ts 能 3 V 8 0) 3 權 行 ****** 初 能 ঠ 2 は 0 何 ٤ 識 甚 國 事 0 12 8 峻 證 裁 會 斷 嚴 K K ず L 7 3 7 8 0 往 識 權 X 長 能 專 0 * 手 有 横 K 坤 7 過 K 3 在 4 2 3 3 7. 0) Ł 南 な 粱 机差

W 案. 員 す 6 其 K 望 D 故 ぞ 世 對 3 (Committee Ł 정. 同 K. 長 す。 取 行: す 8 意 7 h 議 0 自 か、之 以 捨 8 は る 8 し、議 許 委 到 Mi ~ 自 0). 員 否, 底 U 9 或 る 8 5 K 事 長 は Rules)及 7 議 F 發 0 出 潰 2 E 足 *b.* 中 日 長 有 L 官 3. す す K 70 程 あ 0 # 7 3 す n 3 3! 或 かぎ CY, 順 厄 ば 5 0 3 此 1 は 識 序 內 8 左 職 到 員 정 揮委 冤 E 多 n 員 底 0 30 0 定 數 Vď を 13 カ> 8 目 n. 2. 8 買(Steering Committee) 成 ば、之 U. 黨 3 如 差 行 る n 的 此 **E** る 0 8 は 何 ふ 8 可 8 首 以 K 達 * 其 1/5 D 44. 重 勝 0 頒 ___ 5 す 採 7 る K 要な 二名 ず、而 K 箇 手 、荷 決 3 は 7 し 能 K 0 8 8 す て、議 及 論 他 機 る は 院 CK 議 關 C 0 ざ 同 外 क्ष 其 識 事 Ł 案 小 者 Ď 3. 4 あ 0 數 委 粱 通 K 稱 Ł ·h 2 IC. K 關 黨 員 平 雖 0 す 識 カゴ 3 3 M 報 す 0 3 假 長 정 今 ~ 0 8 る 右 告 首 '0) 8 K H 1 委 頠 記 r •—• 0 譯 0) カ> 0 員 0) 名 0) 3 0 n 讒 0 律 は 何 7 惠 饑 會 及 費 力 U 0) J 10 D 斷 *b* 事 成 K 制 際 3 0 V... 進 成 定 反 權 規 定 を K 8 \$

44. 次 K 7 U 何 重 な \$ 万 る 委員 定 7 唯 其 だ す 8 な 是 \$L Ł 等 Ø. 同 = 0 す 0 名 能 る 0 8 有 K 及 向 す 25 如 3 ----K 名 依 7 8 0 通 運 7 其 桽 成 運 4 8 1 0 命 3 淀 る FI 公 多 U 通 U 8 決 常 可 0 3 曾 議 4 સ 事 5 정 0 規 3 0 力 2 6 5 委 否 8

す 0 ۲. 頒 £. 國 8 0 7 下 大 長 院 3 る 十、及 K Ł 7 정 於 力 0 7 CS 人 な W 六 0 る る + 人 盤 子 今 8 望 0 如の 占 會 U 1 力 通 K 3 は 以 10 て、殆 は سلح J. 坤 Ł は 大 重 ン 無 5 상 8 爲 0 濫 K 力 かず 7 用 0 子 U .(8 8 會 स्र 致 占 九 及 す b U 百 意 制 ---可 0 君 V 云 儘 \$ パー年 主 ヘブ以に 0

於 更に E AL. 方 否 6 り 爲 デ H 不 1 K n 遜 于、 3 K 4 75 2 7 丰 る パ 隨 不 8 打 ラ 弈 1.: ブ ~ 先 ン 不 氏 滿 云 力 す 7 委 排 0 ン اع वि る 厅 破 间 裂: 0 H 정 氏 通 0 1 0 事 氏 1 識 7 發 不 規 8 百 子 カ> 7 則 3 Z 識 Ħ. t 次 先 生 7 る 人 1. 委 望 づ `b., 員 3 奎 £. な 0 内 B 0 分 たの就 7 裂 此 τ る す ~ 派 સુ 0 す 落 0 0 は 非 0 動 な 丰 0 百 3 議 せん る 0 自 刹 を n * 急 +1 0 奪 정 を Ł 不 वार 車 要 0) K す 7 4 3 旨 7 0 8 É る 义 n 多 は か to 70 왕 以 從 70 0 3 る 來 7 る と 0 K K 讖 以 0 0 長 最 で之 を 因 す 75 7 て、 後 0 る 事 を 3 去 不 往 謀 は、米 Ø Ł 爲 4 は هسده ٔ る 叛 X 間 質 可 動 3 如 至 8 0 派 力月 议 議 1 決 0

界の變動

六七

3 冰 州 15 K 정 K. 内 7 1 上 8 近, 1 通 力 於 鐵 内 8 115 道 æ 0 分 W 同 75 11 -(7 7 0 3 ラ 自 颁 0). 70 K 黨 歷 政 局 同 Ł 右 不 ---内 K 和 法 7 致 区 0 る 70 叛 は 7. 정 ^ V 酸 逐 派 14 3 0 ン フ 8 K は Ħ. 0 Æ K 月 0 0 7 其 外 K 乘 力 至 を 7 法 5. 案 可 专 读 H \$ 14 b 4 フ 夕 南 K 重 7. 压 (M. H 3: 行 す 3 フ る 毎 1= 年 可 1 0. 加沁 力 .₽, 氏 K 至 2 8 K **b**. デ 1 0) F. 3 此 カ> 8 モーる。し 任 VI 3 ら、得 出 3 加 を 11 当 叛 雪 70 8 否 ラ 2 2. 切 派 J. 事 n 決 ッ ريخ 盲 0 色 EJ. ζ... 謀 L 5 ス 1 叛 し行たた黨 次。亦る

E カデ 8 72 要 ----1/ 0 18 を 3 す る いは .VC 5 0 间 ず 其 志 败 知 ふる 打 8 爲 W X ४ 及 (0) 0) ه....ه 呃 知 不 B CS 始 K -3 K ٤ J 末 會 認 角 る 1 4 フ 8 8 8 演 度 0) 3 1 'N' 大し 以 7 0 1 规 得 1 7 デ 公 0 政 K 7. き る モる 1 间 ク選 來 な 瀴 ラ 大 7 ッ VC 1 會 カゴ 1. ~(~ 於 18 ブ 何 氏 .-(的 ン ેજ 大. 7 r 大 てカ 誹 稅 る 多 ンン

0 告 云 慢 \$ 訌 不 之 T る よ あ 7 先 ~ あ 告 K 旣 IL B K 0 0 7. 111 3 ン は . カゴ 荒 鏞 其 上 政 山治 創 廢 K 近 水 37 K 世: 0). 歸 利 0 威來 す 各 祭 最 y 0 後 る 8 17 に天 知 K 損 ... 全

米國政界の變動

大北京

70

力当 N :11 ٤. 同 0 1st F. 0 シャ 查 IJ ズ 3, 0) :r. 3 7 る チ 方 員 Ξſ す 及 る y 0 迁 兒前 1 圣 K 6 設 內 0 8 手 W Ŀ.• 7 を 10 F ン ~ る チ -7 哲 天 7 K 以 K 長 公 7 国 -(٤, 0 先 Ł 行 0 0) 14 0 耳 ~ づ 目 ゙チ 0 0 8 0 Η y 75 世 查 7 突 5 स्र る D 8 L 氏 3 フ 4 K 氏 會 70 冤 た 出 加 云 10 K を 營 職 U 3 7 3 12 :)1 處、結 其 **F** る ४ 步 は は Z ほ 1 0 質 2 結 ズ 18 12 3

> ず チ 見 下 だ フ 阿 3 47. 0 る ス 当 y 0 14 K === 3 謀 ず K 叛 歸 於 向 Ľ° V 派 來 7 0 3 H N ン ~(~ K 0 0 3 K ズ 急 E 先 度 3 Ľ. は ナ K 叛 氏 宜 ી 3 .(4 K カン 0 カゴ 10 規 ٰ 7 0 亦 ズ 2 0 7° た 不 る V ッ K .1 ブ 氏 氏 0 3 宅 Ł" を 정 ズ ヴ 3 Š 大 л. 亦 政 :r. 7 及 七 ツ あ す 日 0 月 3 0 Ÿ る 0 JE 可 爲 Ŀ 水 如 0 *b*. 旬 3 女 \mathcal{U}_{Σ} 1 0 る Ł 用 F. 氏 力

政界の變動

71

六七五

原が嚴 會 K を 利 す 相 用 し ٠ ٢ かたと動 る 0 1° し事し 亦く 00 選信 K E パす ブる リルに 力 乘 シッと て渋 がデ 大モ しラ 北沙 るト

九八七六 **F** : 73 り院 力百 Ħî. 僅 大 單 年に體 八八八八 にを 八に五見年 六六六五 同於 旧る今 五三一九 にての に日 過レみ上の 八八八八八 ぎ.パーに 院 レ 六六六六 ずブしにパ 北五三一 リて於ブ てリ にンははカ 之業悉其ン をのく後黨 一九〇八黨 左天レニが に下パナ成 表にブカウ 記しり囘し すてカのた 可デン議る しモ黨會以 クの中來 ラ為 四七四〇曲下 デル上 ○ Ti. = -ッめモ下 小に少雨 黨多ラ院 の数ッに 四〇〇一 五二六三 多を小於 数 占 濃 て をめのの

00九九九九九八八八八八七七七七七六 三一九七五三一九七五三一九七五三一九 二二三三四三三三三三三二 九六四九四九七七四六八四九九〇七一 五五四四三四三三四四三三三四四五五四 次三六二八七九九二O七二六三七七八一 五六三〇二三五六〇九三四五六九〇七四

九八〇四二八六五二二四二四〇九三五四

从伍六六六八六三〇四六九二七四八一三

七六五四三二一〇九八七六五四三二一〇

九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八九九九九九八八八八七七七七六六一九七五三一九七五三一九七五三一九七五三一九七

九 九 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八

三三四四〇六九八四八八八一八二三九九

														- 10 mg	
T	n	盤	す	\$	ず	0	事	Aî.	0						
を	3.	斷	る	٦	る	政	質	年	選	以	六	六	Ħ.	Ħ.	
得	る	7	K	٤,	0)	界	は	0)	學	.L		O	儿	八	
30	所	る	至	あ	常	K	亦	八	は	0					
る	な	F	な・	5	K	7	ゔ゙	L	常。	表					米
所	n	要	は	h	L	8	끝,	要	K	0					図
K.	は	は	政	か	~		11.	K	レ	示				-	政界
し	レ	自	界	野	岩、	黨	ヺ	围.	パ		儿	儿	儿	儿	界の
ζ.	パ	· 5·	K	· K	し	0	,"	b_{\bullet}		如		from the section	0	0	
其	ブ.	其	珍		ૹ	み	1	人		٠,			•	D 2 15 1	變動
	y	間	5	7	其	餘	黨		力	E	11	1			
ζ.	力	K	l	E.	倦	<i>b</i> .	0	漸		下			•		
	121	失	カ>・	年	念。	, K	復	〈	黨	兩	北			1 1 1 1 1 1 1 1	
iņ.	黨	策.	5	潛,	を	八	興		0	院					
0	カゾ	を	52.	勢	生	し	を	パ	勝			儿	七	五.	
歸	多	生	る	力	比	· (促	ブ	利	સ					
依	年	じ	現	を	ん	政		y		, K					
8	0	若	象	養	Ę	權	た	力	歸						
	間	し	な	W	す	を	る	ン いな	じ	千	=	-			
は	K	· 〈	る	ጎ୯	る			黨	天	八	1	-	<u>. – .</u>	<u>.</u> ـــ	
h	自	は	0	る	其	占	原	1	下	百				.4.	
Ł	5	内、	み	敵	處	す	因	飽	0	九			五.		
し	个	缸	な	黨	に	る	- Emi	E C	政	十	0	•••	八	X	
た	心	を	5	かぶ。	重	Ł	認	頻	權	Ŧi.					
3	Ø)	酸	ず、	此	大	曾	3	K	を	年					
其	歸	す))!(a	好	なっ	は	ざっ	變	掌	第一		•			
處	依	1	黨	機	る	自	る	化	握	折.	" [した	
V.	E.	里	(V)	K.	144	5	红	E H	9.	ini	1		,	TIII	L)
\ <u>``</u>	火	\$ 7	外	来	加出	、八 Y	を得ず。		る	14 14	••	ħΑ	<i>/</i> \	ΥM	次七八
	 	۲.	<i>/</i> \	(E)	水	10	. 9"	ارد ردد	ر. ١	酸金	,4	,			バ
J.	, IC.		し	. L.	T.	V.	Æt	X	4	間	,	, h4 	:I.	$\overline{\Box}$	
		殆			以	伦	何如	出し	及	水		,a	\(\frac{1}{2}\)	14.	
				然	ייע יי	心地	れの	9 ·	.1.	不	, JL	-	Ų	\(\sigma\)	
		冤													
江		11)	Ľ	起	KII	生	网	る	们	度					

۲,۲۳ 失 ブ K 加 5 3 0 K 威望を 0 分 失墜する 離 14 · フ 对 K 0 内 デ 訌 ÷ 等 0 ラ 不 未 續 0 發 し 8 た 促 3 0) たる次 事 實 Vt.

追 エ 7 邁 ઇ 7 N 及 亦 る 12 H 大 ば 0 間 0 10 望 大 ズ VI 0 カゴ な 18 出 0 ı 云 を 加 7 CA 世 K 0 K 天下 17 75 B が。 -(立 -3 ら、近 方 る 0 70 幾干 政 0 曾 間 n 7 K 力 8 0 75 0 ズ ĸ ざる たる ر بر ، 多年 偉大 を てとる 7 る N 7 0 1 養 71> 今 政治 5 ズ U b 京 ッ ほどにし h ェ. カゴ 力 勒 て、其大統 V K 諸 3 0 0 在 0 は・ 氏 V 勿論 1 3 0 實 如 ズ ر ک 次 K 0 0 於 ·K 曾

國

75

3 3 ~ 如 * 旋 は 否 n 哲 到 8 77> 当 將 米 云 女 は 侠 3 る 47 あ K す 軍 7 政 リル 至 .1 0 K る 7 6 和 ズ 如 IV IC 17 70 語 殆 h 3 8 ズ Ľ 0 次 IV は 1 ル Į, 17 8 根 .K 米 つ 3 . 11 .T. 加 ズ 傳 8 氏 國 冰 8 .7 ザ ^ ズ 初 0 る .6 朝 せ Ľ 72 75 3 ほ 0 x. 8 を 力 る は ズ 0 7 之 17 0 0 を IJ 8 實 议 八 * 發 古 シ т. 歡 U を ')\ # 8 ार 第 73. 支 迎 上 0 V L る 酡 氏 _____ L ン る L 3 ~ 期 ** 70 近 人 K 何 大 來 今 3 8 K 8 米 集 故 統 其 of 1) 0 0 洪 領 歡 カ> 人 . 1 共 迎 ズ 世 心 力 ~ 520 义 初 和 0 0 1 を K 光 3 政 景 政 治 野 反 ৃষ্ 0 8 1 本 0 心 元 想 冒 8 慣 :40 8 ~ る 然 る 像 K 覬 生ざ p Y V) ・つ ٤ ててせ 3 计

今 る 7 3 V B K V 0 民 0 總 3 主 心 選 K 爲 敗 0 정 す 25 汇 し (New 区 7 ঠ は 70 K 77 0 Nationalism) は 自 同 票 1 氏 8 カ> た 5 1 5 * V な ~ 0 證 3. 自 尝 0) パ す 3 ブ 去 €. 3 う す 九 3 主 可 力 力 義 T 畲 D 3" 8 B ス ン K K 任 を ゔ 3 Kt た 大 K る 0 ĨĨ は 了 K を る 2 取 1 y 組 從 3 奔 3 走 育 可 3 万 D 3 2 同 世 選 氏 人 3 5 直 力 氏 心 知 3 2 5 加 力 可 を デ 事 0) ず 0 . ·gr IL 0 区 K 3 £ 15 力 至 ズ 12 Z ル 0 ヴ 8 ブ ラ b (毎 力 最 K r. 生 ズ 從 有 **y**. स्र せ 7 同 17 來 0 力 强 結 3 氏 1 T. 同 主 2 大 迅 加 る 氏 IL K 聲 K 政 を を ゔ゙ 初 0 K 力 0 .: J. 意 得 嗣 侵 競 援 し 如 氏 1 大 最 外 ずに 害 相 7 何 歌 11 0 1 知 且に ス 刀 L 7 察

77

当 ン ズ 少 ラ K 7 三百 自 黑 0 7 0 8 ~ K ঠ 8 瓦自 し 當

雜

録

シモンド、ド、シスモンギ

の生涯

高橋 誠一郎

に達し、 ポレ と爲つた。 して居つた。聖ヘレ 獣を傳ふる時も已に遠くはな 人ではなかつた。 の心を征服して居つた。彼が親しく謁見し 千八百 オンは最早權力と光輝とに人目を眩ずるのみ ナポレオン () ル夫人の變らぬ友情に迎えられ 其頭腦は漸寂然たる和平の境に入らんと 勝利を得た。 けれ共ナポレオンは長く長くシス 十五年、 の百日天下は終に亡びた。 彼の思想は既に業に成熟の域 彼は復るコ ナの謫所に 佛蘭西は 『響雷の如 ッペの 再び王政復古 かつたのである と爲つて き終焉の 75 Ŧ

である。而しの同盟が あらし らぬものはな を得可けんも、 答を加へたる者の困苦に對しては自ら慰むるてと 都市を見た彼は『予は富める者、吾人の上が爲めである。斯くて荒された田園、掠め 外國の干渉を恐れて居つたが爲めである。 手段を見逃さなかつたが爲めである。 彼の朋友であつたラベドイエア及びネー將軍の つー 信づるてとの出來なかつたジャコビン黨と王黨 のとなし の取つた所と飽くまで反對の態度」など事 南方に對する迫害や、王黨の横暴や竝に「國 むるなり」と叫ぶを禁ずるを得なかつた。 而して 彼の友人等は彼を目して友に背き自黨に 絶望の有様は實に我が心胸を劈くの想 彼の胸に深い かつた。 彼の思想を憂愁ならしむるの種と為 じ温情を以て 斯くて荒された田園、掠められた彼の心緒が此憎悪の戦闘に破れた。 た。 てれ即ち彼が目的の為めに其 而して「あらゆる追懷は 然も不幸なる小農夫の零 彼を迎うることをしな 彼が殊更に 彼が長 に此刑

八八三